

# 平成 29 年度事業報告

(自) 平成 29 年 4 月 1 日 (至) 平成 30 年 3 月 31 日

## 【総括】

29 年度も利用率アップ・利用者処遇の向上・安定経営等の目標を昨年から継続した中でそれぞれの事業所がその目標達成に努めた。

利用率では、継続支援 B 型事業・短期入所事業・地域活動支援センターが小幅ではあるが上昇し、B 型事業の収益もアップしたことで平均工賃もほぼ当初の目標額となった。

入退所は、就労移行事業所で 3 名増となり、B 型事業所でも 1 名増となった。就労移行事業所退所で 4 名は一般就労によるもので、利用者の就労意欲や職員の支援力が高まっているものとする。入院された方については 2 名で、例年の 15 名以上から比べ非常に少なくなったことが出勤率の向上にも繋がったと判断する。

移行支援事業所においては、利用者の一般就労が昨年度 3 名、29 年度は 4 名という実績を残し、今後も事業目的に沿った支援を継続し利用率の向上を図ることとしたい。

事故・苦情等については、利用者との信頼欠如による苦情と公用車両損傷に関するヒヤリハット件数の多さが新たな課題として浮上り、事故等の減少には職員が日々ゆとりを持って職務に就けているかどうか問われる。

相談支援事業あゆみ（委託）は、29 年度より、福井市地区障がい相談支援事業所くほくとうを受託し、医療・介護・教育等との連携の中で地域の障害福祉の推進員としての機能を担っている。指定特定相談支援事業あゆみ（計画相談）と連携し事業を進めているが、経営的には厳しいものがあり、今後は法人全体の経営を健全なものにするための障壁とならないための方策が求められる。

## 1. 法人の概要

- (1) 名 称 社会福祉法人高志福祉会
- (2) 事務所の所在地 福井市北山町 22 字馬洗 1-1
- (3) 設立認可年月日 平成 12 年 7 月 12 日
- (4) 事業の概要

### (イ) 第 2 種社会福祉事業

事業種別	事業所の名称	事業の場所	定員
就 労 移 行 支 援 事 業	ハートワーク	福井市北山町 22 字馬洗 1-1	20 人
就 労 継 続 支 援 B 型 事 業	ハートワーク	福井市米松 1 丁目 16-22	30 人
共 同 生 活 援 助 事 業	クローバーハウス	福井市新保町 16-3-2	16 人
短 期 入 所 事 業	クローバーハウス	福井市新保町 16-3-2	2 人
相 談 支 援 事 業	あ ゆ み	福井市新保町 16-3-2	
地域活動支援センター I 型	あ ゆ み	福井市北山町 22 字馬洗 1-1	20 人

- (ロ) 公益事業
- ・ 該当なし

- (ハ) 収益事業  
・該当なし

## 2 理事会・評議員会の開催状況

### (1) 理事会の開催

期 日	内容及び出席理事・監事数等
平成29年5月30日(火)	<p>第73回理事会</p> <p>報告事項</p> <p>(1) 理事長叙勲受章の件</p> <p>(2) 監事監査報告</p> <p>決議事項</p> <p>(1) 計算関係書類・財産目録及び事業報告等の承認の件</p> <p>(2) 第1回定時評議員会の日時及び場所並びに議案の決定の件</p> <p>(3) 第1回定時評議員会決議事項である役員等報酬規程(案)の件</p> <p>(4) 定時評議員会決議事項である役員候補者推薦の件</p> <p>(5) 監事選任議案に関する同意の件</p> <p>(6) 経理規程の一部改正(案)の件</p> <p>(出席理事5名 欠席理事1名 出席監事2名)</p>
平成29年6月13日(火)	<p>第74回理事会</p> <p>決議事項</p> <p>(1) 理事長選定の件</p> <p>(2) 定款細則制定の件</p> <p>(3) 旅費規程の一部改訂の件</p> <p>(4) 賃貸物件(就労継続支援B型事業所)契約更新排除特約の件</p> <p>(出席理事6名 出席監事2名)</p>
平成29年9月19日(火)	<p>第75回理事会</p> <p>報告事項</p> <p>(1) 平成29年度第1期の職務執行状況について</p> <p>(2) 特定相談支援事業者実地指導結果について</p> <p>(3) 事業用借地権設定契約の更新について</p> <p>(4) 中央競馬馬主社会福祉財団の交付決定について</p> <p>決議事項</p> <p>(1) 第1次補正予算(案)について</p> <p>(2) 相談支援事業あゆみ運営規程の一部改定の件</p> <p>(3) 相談支援事業あゆみ利用契約書の一部改定の件</p> <p>(4) 地域活動支援センター利用契約書等策定について</p> <p>(出席理事6名 出席監事2名)</p>
平成30年2月13日(火)	<p>第76回理事会</p> <p>報告事項</p> <p>(1) 理事長の職務執行状況の件</p> <p>決議事項</p>

	(1) 第2次補正予算(案)について (2) 管理体制変更について (3) 就労移行支援事業・就労定着支援事業(新規)の一体化運営及び就労定着支援事業運営規程(案)について (4) 指定特定相談支援事業所及び指定障害児相談支援事業所の指定更新について (5) 平成30年度事業計画(案)及び当初予算(案)について (出席理事5名 欠席理事1名 出席監事2名)
--	--

(2) 評議員会の開催

期 日	内容及び出席理事・監事数等
平成29年6月13日(火)	第1回定時評議員会 報告事項 (1) 平成28年度事業報告の件 決議事項 (1) 計算関係書類・財産目録承認の件 (2) 理事6名選任の件 (3) 監事2名選任の件 (4) 役員等報酬規程案承認の件 (出席評議員8名 出席監事2名)

### 3 職員の状況

(1) 地域活動支援センターあゆみ

勤務の形態	入 職		退 職	
	氏 名 (イニシャル表記)	月 日	氏 名 (イニシャル表記)	月 日
常 勤	R. O	4月27日	R. O	3月31日
非 常 勤			H・T	3月31日
※4月1日「NPO法人はるもにあ」へ出向 S. A (常勤) 3月31日 出向終了 ※4月1日「NPO法人はるもにあ」から出向 M. Y (常勤) 3月31日 出向終了				

(2) 就労移行支援事業ハートワーク

勤務の形態	入 職		退 職	
	氏 名 (イニシャル表記)	月 日	氏 名 (イニシャル表記)	月 日
非 常 勤			K. F	3月31日
※11月1日 Y. K 非常勤職員から常勤職員へ				

#### 4 寄附状況

寄付者	期 日	金 額	経理区分
40代女性	平成30年1月25日	12,000	本部
合 計		12,000	

#### 5 利用者の状況

##### (1) 平成29年度 利用実績一覧

###### □就労移行支援事業ハートワーク (定員 20人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均	H28
開所日数	22	23	22	23	22	22	22	22	23	22	20	23	266	22.2日/月	22.2
登録者数	15	12	14	12	15	16	16	18	16	16	16	18	—	—	—
利用実延べ人	238	221	215	211	201	232	233	240	244	185	192	255	2,667	222.2人/月	232.2
平均利用者数													10.0人/日	10.5	
月利用率													50.2%/月	52.4%	

###### □就労継続支援B型事業ハートワーク (定員 30人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均	H28
開所日数	22	23	22	23	22	22	23	22	23	22	20	23	267	22.2日/月	22.2
登録者数	28	29	29	29	29	29	29	29	29	30	30	30	—	—	—
利用実延べ人	432	454	452	459	429	428	447	440	455	403	315	475	5,189	432.4人/月	412.4
平均利用者数													19.4人/日	18.6	
月利用率													64.8%/月	62.0%	

###### □共同生活援助事業クローバーハウス (定員16人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均	H28
開所日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	—	—
登録者数	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	—	—	—
利用延べ人数	432	434	405	403	403	387	406	432	465	465	420	465	5,117	426.4人/月	423.9
平均利用者数													14.0人/日	13.9	
利用率													87.6%/月	87.1	

###### □短期入所事業クローバーハウス (定員2人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均	H28
開所日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	30.4日/月	30.5
登録者数	2	1	2	2	2	2	2	2	0	1	1	2	19	—	—
利用延べ人数	11	8	13	14	11	13	14	13	0	3	3	5	108	9.0人/月	4.8
平均利用者数													0.3人/日	0.2	
月利用率													14.8%/月	7.9	

###### □地域活動支援センターI型事業あゆみ (20名/日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均	H28
開所日数	22	22	22	22	22	22	23	22	22	21	18	23	261	21.75日/月	20.3
登録者数	98	99	98	102	103	103	104	107	108	108	108	107	—	—	—
利用延べ人数	326	348	356	403	394	394	430	416	438	317	272	416	4,510	375.8人/月	296.7
平均利用者数													17.2/日	14.2	
月利用率													86.3%/月	70.9	

(2) 入退所の状況

□就労移行支援事業所ハートワーク

内容	期 日	利用者	備 考
入所 (12名)	平成29年 4月 1日	M. S (女)	
	平成29年 6月 19日	Y. I (男)	
	平成29年 6月 19日	A. M (女)	就労アセスメント
	平成29年 8月 4日	M. S (女)	
	平成29年 8月 7日	T. Y (女)	
	平成29年 8月 21日	T. I (男)	
	平成29年 9月 4日	E. Y (男)	
	平成29年11月 6日	T. K (男)	
	平成29年11月 6日	S. Y (女)	就労アセスメント
	平成29年11月 13日	K. Y (男)	就労アセスメント
	平成30年 3月 5日	H. M (男)	
	平成30年 3月 12日	H. K (女)	
退所 (9名)	平成29年 5月 15日	Y. M (男)	一般就労
	平成29年 5月 18日	K. T (女)	他B型事業所利用
	平成29年 5月 31日	S. T (男)	一般就労
	平成29年 7月 13日	A. K (女)	就労アセスメント終了
	平成29年 7月 31日	H. T (男)	一般就労
	平成29年11月 13日	K. Y (男)	一般就労
	平成29年12月 8日	S. Y (女)	就労アセスメント終了
	平成29年12月 18日	K. Y (男)	就労アセスメント終了
	平成30年 3月 31日	K. N (男)	A型事業所へ移行

□就労継続支援B事業所ハートワーク

内容	期 日	利用者名	備 考
入所 (4名)	平成29年 4月 26日	Y. A (男)	
	平成29年 5月 18日	M. M (男)	
	平成29年12月 1日	A. T (女)	
	平成30年 1月 22日	H. H (男)	
退所 (3名)	平成29年 4月 19日	M. S (女)	他事業所利用
	平成29年12月 7日	K. N (男)	死亡 (事故死)

□共同生活援助事業クローバーハウス

内容	期 日	利用者名	備 考
入所	平成29年11月 18日	H. A (男)	
退所	平成29年10月 31日	H. T (男)	

### (3) 入院の状況

□就労継続支援B型事業ハートワーク

利用者名	入院日	退院日	病名	備考
H. T	平成29年4月12日	入院中	統合失調症	10月31日契約解除

□共同生活援助事業クローバーハウス

利用者名	入院日	退院日	病名	備考
T. K	平成29年6月15日	平成29年11月2日	双極性感情障害	

## 6. 作業支援実施状況

事業所	年間工賃支払額		平均工賃月額	
	28年度	29年度	28年度	29年度
就労移行支援事業所	2,617,060	2,101,960	14,070	11,426
就労継続新B型事業所	3,495,380	4,291,120	12,395	13,887

## 7. 年間行事実施状況

事業所	就労移行支援事業ハートワーク
内容	プランニング活動3回、勉強会1回、合同面接会1回、日帰り旅行1回、クリスマス会1回、スポーツ1回、ニコニコキッチン1回等 自らの役割を果たす計画立案のスキル向上や、一般就労に向けた知識・情報の習得を目指した。

事業所	就労継続支援B型事業ハートワーク
内容	花見、調理実習、食事会、バーベキュー、日帰り旅行、スポーツ会等 毎月1回土曜日に野外活動・食事会・日帰り旅行等、食事が出来る娯楽内容の活動を実施し参加者の増加を図った。

事業所	地域活動支援センターあゆみ
内容	花見、文殊山登山、作業奉仕、日帰り旅行、夏の体験学習、勉強会等 基礎的事業・機能強化事業・その他の事業等で企画した9種の活動を月毎の行事の中に取り入れ、利用者の方が望まれる活動の実施に努めた結果、前年度より16%増の利用率となった。

事業所	共同生活援助事業クローバーハウス
内容	外食会2回、モニタリング2回、交流会1回、クックサロン等 利用者の方の思いを受け止めた内容の活動を実施し、社会における規律や協調性の習得にも努めた。

## 8 福井市地区障がい相談支援事業所ほくとう 実施事業内容

### (1) 相談支援業務

相談支援
福祉サービスの利用援助、社会資源の利用援助、社会生活力を高めるための支援をしました。権利擁護の役割を担い、この意識醸成に向けた、地域での啓発活動は積極的とはいえませんでした。〈顔の見える支援〉を大切に、現地に赴き、傾聴し、方向性を関係者と共に考えました。

潜在的な要支援者への支援
市障がい福祉課、子ども福祉課、よりそい、地域包括支援センター、民生員、病院等から入る情報をもとに行われる、課題抽出や対応に向けた会議に参加しました。対応に当たっては、当事者に連絡をし、訪問を試みました。訪問に至らなかったケースもありました。サービスに繋がらない方に対しては継続的な訪問を行いました。

相談支援事業所の周知
当該地区の民児協定例会には、毎回参加しました。他の民児協定例会には、2回/年参加しました。

地域住民が相談できる機会の拡大
啓蒙地区のふれあい祭りに参加しました。

地域の社会資源の把握と活用
公民館、地域包括支援センターの訪問をしました。一部の放課後等デイサービスの見学をしました。病院に関しては、今までのネットワークがあります。福祉サービス事業所に関しては、ケースを通してネットワークを広げることができました。

### (2) 地域の関係機関とのネットワークの構築

関係機関との連携強化
関係機関とはケースを通して連携強化を図ることができました。

特定相談支援事業所への支援
特定相談支援事業所からの相談には、真摯に対応し、より良い支援ができるようバックアップをしましたが、まだ支援に至らないケースもあります。ほくとうの担当者が以前担当していたケースに関しても、バックアップ支援をしました。

### (3) 地域移行・地域定着促進の取組

情報収集
特別支援学校卒業後の行き先や病院退院後の行き先についての相談を受けたときには、個別調整会議に参加して、助言や直接支援をしました。

地域定着した障害者の支援
特別支援学校卒業後の行き先や病院退院後の行き先についての相談を受けたときには、個別調整会議に参加して、助言や直接支援をしました。

#### (4) 権利擁護業務

##### 虐待防止のための周知

民児協定例会において、事例を出し、周知を図りました。公民館挨拶時に、話にあげました。

##### 虐待防止のための支援

高齢者虐待、障害児者虐待等の関係機関の調整会議に参加をして、権利擁護の意識醸成に向けた地域での啓発の役割に基づき、連携をしました。必要に応じて関係者宅訪問・環境調整等を行いました。

##### 成年後見制度利用の支援

成年後見制度を利用した方が良いと考えられるケースに関しては、関係機関と連携して制度の理解や効果についての丁寧な説明と情報提供、必要な申請支援により、利用を進めました。

#### (5) 自立支援協議会の運営への参画

運営会議への参加、就労支援部会事務局、委託ミーティングを通して困難事例の検討を行いました。相談支援連絡会にも参加し、積極的に意見を出し、課題解決を図りました。

#### (6) その他取組

ピアカウンセリングの育成には取り組むことができませんでした。



障がい者相談支援事業 実績報告書 (平成 29年4月～平成30年3月)

地区名 \_\_\_\_\_ ほうとう \_\_\_\_\_

(イ) 支援している障がい者等の人数(主たる障がい種別)

	実人数	身体障がい	重症心身障がい	知的障がい	精神障がい	発達障がい	高次脳機能障がい	難病	その他
障がい者	187	21	1	23	110	11	2	2	17
障がい児	20	4	2	3	3	4	0	0	4
計	207	25	3	26	113	15	2	2	21

(イ)-1 支援している障がい者等の人数(主たる障がい種別) (延べ人数)

	計	身体障がい	重症心身障がい	知的障がい	精神障がい	発達障がい	高次脳機能障がい	難病	その他
障がい者	1300	112	3	155	710	249	3	6	62
障がい児	66	10	2	13	8	19	0	0	14
計	1366	122	5	168	718	268	3	6	76

(イ)-2 支援している障がい者等の人数(障がい重複) (延べ人数)

	計	身体障がい	重症心身障がい	知的障がい	精神障がい	発達障がい	高次脳機能障がい	難病	その他
障がい者	1660	119	3	186	1017	251	12	10	62
障がい児	79	15	2	20	8	20	0	0	14
計	1739	134	5	206	1025	271	12	10	76

(ロ) 支援方法

	計	訪問	来所相談	同行	電話相談(ファックス)	電子メール	個別支援会議(参加)	個別調整会議(主催)	関係機関	その他
件数(延べ)	1392	249	32	71	462	12	81	3	477	5

(ハ) 支援内容

	計	福祉サービスの利用等	障害や病状の理解	健康・医療	不安解消・情緒安定	保育・教育	家族関係・人間関係	家計・経済	生活技能	就労	社会参加・余暇活動	権利擁護	地域移行地域定着	その他
件数(延べ)	1538	692	11	218	174	14	142	31	159	36	2	43	1	15
(再掲)ピアカウンセラー(延べ)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(ニ) 地域の関係機関との連携

	訪問	会議	内容
回数	56	83	地域包括支援センター定例会参加、個別支援会議参加

(ホ) 周知

	計	事業所	権利擁護	地域移行	障がい	その他
回数	160	57	16	8	59	20

(ヘ) 支援が必要な障がい者の把握(人)

	計	身体障がい	重症心身障がい	知的障がい	精神障がい	発達障がい	高次脳機能障がい	難病	その他
障がい者	57	3	1	9	28	6	1	0	9
障がい児	12	2	0	2	1	3	0	0	4
計	69	5	1	11	29	9	1	0	13

(ト) 権利擁護

実人数	計	障がい者虐待			
		相談	訪問	会議出席	その他
6	36	23	4	8	2

実人数	計	児童・高齢者虐待			
		相談	訪問	会議出席	その他
7	28	14	6	5	2

9. 相談支援事業あゆみ事業実績

A: 月別相談実績表

	訪問	来所	同行	会議	特記
4月	36	3	1	6	事業所見学同行、虐待の疑いケースを基幹に繋ぎ連携
5月	36	1	2	12	引越し準備手伝い、通院同行
6月	34	1	7	17	基幹・地区委託の虐待案件訪問同行、行方不明者捜査立会い、事業所見学同行、主治医との面談同席
7月	21	0	12	12	通院同行、事業所見学・体験同行
8月	20	0	2	11	事業所見学同行
9月	37	0	8	16	金銭管理契約立会い、事業所見学・体験同行、ATM利用方法伝達同行
10月	48	0	11	9	事業所見学・体験同行、ゴミ分別等の補助作業、所在(安否)確認
11月	26	0	7	8	事業所見学同行、利用者と事業所との契約立会い、通院同行、改修見積段取り
12月	24	0	2	8	事業所見学同行、室内整頓補助、修繕立会い
1月	19	0	4	8	保佐人に同行(金銭管理)、保護者理髪同席、事業所見学同行
2月	14	0	7	4	事業所見学同行、利用者安否確認(降雪)、業者による屋根の除雪立会い、除雪作業、米購入届け
3月	20	1	5	10	通院同行、事業所見学同行、保護者理髪同席
計	335				

B: 月別計画作成・更新件数

C: 月別モニタリング件数

※請求月で記載

( )は新規

4月	22(7)
5月	14(1)
6月	12(1)
7月	6(1)
8月	6(1)
9月	5(1)
10月	10(1)
11月	8(0)
12月	5(0)
1月	1(0)
2月	11(1)
3月	6(1)
計	106(15)

4月	7
5月	6
6月	9
7月	2
8月	22
9月	14
10月	5
11月	22
12月	33
1月	11
2月	1
3月	21
計	153

## 10. 事故・苦情等の報告

今年度は、昨年あった虐待は無く、事故2件・苦情1件・トラブル1件・ヒヤリハット8件という結果となりました。事故は、グループホームで興奮し措置入院となった方と、清掃中網戸の角でけがをした方の2件で、幸いに大きな怪我等には繋がらずに終わっています。また、苦情は利用者との会話で職員への信頼が崩れたというものでした。

これらの中で大きな課題としたのは、ヒヤリハットの8件中5件が公用車両損傷に関するもので、職員の不注意から発生したものであるということです。事故・苦情等も含め日頃職員がどれだけ余裕を持って仕事に就けているかが問われています。今後、虐待防止研修等を重ねることで支援の質を高めることや、車両の運行には余裕をもって携われるよう配慮し、加えて運転技術の研修を行い事故0を目指すこととしたい。

### (1) 事故・苦情等の状況

#### (イ) 就労移行支援事業所ハートワーク

事故	苦情	虐待	トラブル	ヒヤリハット他
0	0	0	1	4

#### (ロ) 就労継続支援B型事業所ハートワーク

事故	苦情	虐待	トラブル	ヒヤリハット他
0	0	0	0	1

#### (ハ) 共同生活援助事業所クローバーハウス

事故	苦情	虐待	トラブル	ヒヤリハット他
1	0	0	0	0

#### (ニ) 相談支援事業所あゆみ

事故	苦情	虐待	トラブル	ヒヤリハット他
0	0	0	0	0

#### (ホ) 地域活動支援センターあゆみ

事故	苦情	虐待	トラブル	ヒヤリハット他
1	1	0	0	3

## 11. 研修の状況

### (1) 施設内研修:講師依頼研修 3回(清水聡氏・宮嶋あゆみ氏)

①虐待防止研修 3回 ②家族支援 4回 ③5S 2回 ④発達障害 2回 左記の内容で研修を行い、職員の支援スキルアップを目指した。まだまだ実際の支援と一致しない面が多々見受けられるが、今後も継続することでその目的を果たしていきたい。

### (2) 施設外研修

福井県・市の行政機関、地域精神保健福祉業務連絡協議会、福井県精神障害者福祉サービス事業所連絡協議会、福井県社会就労センター協議会等主催の研修に積極的に参加し、職員の資格取得等によるスキルアップやメンタルヘルス研修で職員自身が健全な状態で障害者支援に従事できることを目指した。

## 事業報告附属明細書

### 1 役員等の他の法人等との兼職状況

役職	氏名	他法人との兼務状況
理事	市村 俊夫	なし
理事	大石ユウ子	なし
理事	柄谷 明代	なし
理事	清水 聡	NPO法人はるもにあ 理事長
理事	坪田 裕子	医療法人福仁会 評議員
理事	中川 博幾	医療法人福仁会 理事長
監事	稲木 昭一	社会福祉法人虹の会 理事長
監事	駒本 敏	社会福祉法人文珠福社会 理事 医療法人福仁会 評議員